

軽油 流出！ - 西日本防災システム

2013 05 02

静岡市は5月2日 石油卸売業者が所有する同市葵区羽鳥の屋内タンク貯蔵所から軽油約3700リットルが流出したと発表しました。

市がタンクから約80メートル離れた民家1軒の井戸で軽油による汚染を確認したようです。市消防局によりますと、軽油は地下に浸透し、直ちに火災が発生する恐れはないそうです。ただ、付近に火の気がある場合は**火災発生**の危険があり、注意喚起しています。環境局によりますと、この1軒以外の地下水汚染の報告はないそうです。軽油の流出事故は4月23日、同社が「昨年12月から今年2月にかけて軽油が漏れた」と報告したことにより発覚しました。同局の調査で流出の原因はタンクの鉄製配管が腐食し、穴が開いたのが原因と分かったようです。

2月の時点で同社が報告していない理由について記者会見した消防局は「詳細は不明」と説明しています。同社には口頭で嚴重注意の行政指導を行ったようです。

市は同社に対し流出軽油の速やかな回収を命じたようです。その際、同社は「できる限り誠心誠意回収に努めたい」と話したといいます。ですが、回収時期は未定だそうです。

環境局はタンク周辺で使用している井戸水から油の臭いを感じた場合は、連絡を求めています。

連絡先 午前8時半から午後5時の連絡先は環境保全課 **TEL 054(221)1359**

お気をつけください！



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ